

単元名：中国語版U市紹介リーフレットを作ろう！

科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー
学年／年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-
話題分野	地域社会と世界	言語レベル	1	必要時間数	8時間

I 単元目標

地域の中国人住民のために、Y市内の主な施設（市役所や図書館、スポーツセンター）などの利用時間と休館日、名所旧跡、名産品、著名人、中国の友好都市などについて調べ、それらを盛り込んだリーフレットを作り、地域に役立てることができる。

	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる	😊	😊	😊			
できる	😊	😊	😊	😊	😊	😊
つながる	😊		😊			

言語領域	文化領域	グローバル社会領域
<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の情報を紹介するのに必要な語彙を調べ、まとめることができる。 ◆案内マップを簡体字で作成することができる。 ◆中国語で地域について紹介しながら、地域に住む中国の人たちと交流することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域に住む外国人事情に関心を持ち、生活環境や現在抱えている問題に気づくことができる。 ◆地域の中国人居住者の立場に立ち、必要な情報は何かを分析することができる。 <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の外国人住民の生活情報を知り、それを分析し、仮説を立てたりして、どのような情報を必要としているか結論を引き出すことができる。(知識理解、情報活用、高度思考、協働) ◆資料作成に必要な情報を、さまざまな媒体(インターネット、地域の人へのインタビュー、公的機関など)から収集することができる。(情報活用) ◆写真やイラストなどを工夫し、わかりやすい資料を作成することができる。(情報活用) <p>★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。</p>

コミュニケーション能力指標	<p>1-a. 自分の住んでいる町や都市と国の名称を、言ったり書いたりできる。</p> <p>1-b. 自分の住んでいる町の施設(映画館、図書館、体育館、公園など)の有無や利用できる曜日と開始時間・終了時間について、口頭でやりとりできる。</p> <p>1-c. 相手の国の主な都市名や世界の主な国名を言ったり、見て理解したりできる。</p> <p>1-d. 相手の国や日本を代表する人物(国家元首や歴史上の人物、いまの有名人など)の名前を、言ったり書いたりできる。</p> <p>1-e. 自分の住んでいる町や都市の、有名な場所や食べ物などを、言うことができる。</p>
	<p>★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。</p> <p>数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している</p>

II 評価

学習を助けるための評価 (形成的評価)	目標達成度を測る全体的評価 (総括的評価)
<ul style="list-style-type: none"> ◆リーフレットの下書きをする。(内容、語彙使用の正確さ) ◆留守番電話の吹き込みの練習をする。(分かりやすさ、内容の構成) ◆口頭説明の練習。(分かりやすさ、内容の構成、文法・語彙の正確さ、語彙の豊富さ、ジェスチャーの使用) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆リーフレットを作る。(内容、語彙使用の正確さ) ◆口頭説明をする。(分かりやすさ、内容の構成、文法・語彙の正確さ、語彙の豊富さ、ジェスチャーの使用) ◆留守番電話に吹き込む。(分かりやすさ、内容の構成)

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
<p>◆ 自分の住んでいる市、近隣の市また関連のある友好都市を中国語で書き出す。また口頭で説明、紹介できる。【1-a,c】</p> <p>◆ 自分の住んでいる町の施設(映画館、図書館、体育館、公園など)の有無や利用できる曜日と開始時間・終了時間を書き出し、口頭で聞いて答える。また、テープに吹き込み、自分たちで聞いてみる。【1-b】</p> <p>◆ 自分たちの市にゆかりのある人物や中国の友好都市の代表的な人物、有名人を聞いたり、答えたりする。またワープロ等で整理する。【1-d】</p> <p>◆ 自分の住んでいる市の有名な場所や特産物などを簡単に説明する。【1-e】</p>	<p><場面状況> Y高校では、最近増えた中国人の住民のためにY市を紹介するリーフレットを中国語で作成することになった。主な内容は市の施設(市役所や図書館、スポーツセンターなどの利用時間と休館日)、名所旧跡、名産品、Y市出身の著名人、友好都市などである。</p> <p><活動の流れ> 中国人の住民の立場に立って必要な情報についてクラスで話し合い、どんなことについて調べるかを決める。調べることになった項目に合わせてグループ分けをする。グループごとに自分たちが分担するテーマについて、調べる方法や内容、グループ内の役割分担について話し合う。実際に市の施設に出向き、資料をもらったり、職員に話を聞いたりして調べる。各グループごとに調べてきたことを整理してリーフレットに載せる内容を決める。その内容を中国語でどう表現するかについて調べたり、先生のアドバイスを聞いたりして、リーフレットを作る。作ったリーフレットを使ってクラスで発表し、本番説明の練習をしておく。 グループごとのリーフレットを1冊にまとめ、その内容を元に中国人住民の多い地区の町内会合等で説明会を開かせてもらう。冊子の内容について、中国人住民がどのくらい知っているか、ニーズに応えているか、他に知りたいことがあるかを聞き、不足情報を足して、冊子を完成させる。 施設の利用時間外の留守番電話の音声を中国語で作成し吹き込む。吹き込んだテープと冊子を一緒に施設に提供して実際に活用してもらう。</p>	
<p><使用教材・教具> デジタルカメラ、PC、カラープリンター、ボイスレコーダー</p>		
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<p><表現> 我们Y市在埼玉县的中间。/我们市有三个图书馆。/郑州市是U市的友好城市。/若田光一是本市的U高中毕业的。/这是我们编辑的小册子。/体育中心的开业时间是从九点到六点。/谢谢大家的合作。</p> <p><表現のポイント> “在～”、“有～”、“是～”、“～的”、“从～到～”、“请～”、“是～的”</p>	<p>商店、邮局、银行、车站、公园、公厕、公共厕所、市政府、文化馆、公民馆、体育馆、图书馆、博物馆、美术馆、电影院、医院、便利店、超市、面包房、咖啡厅、开业时间、从、到、体育中心、茶馆、饭馆、饭店、药店、洗衣房、周围环境、上边、下边、前边、后边、里边、外边、左边、右边、对面、斜对面、旁边、中间</p>	<p><事象> ◆ 中国人居住者の知りたい事柄 ◆ 日本に住む外国人の生活文化 ◆ 国境を越えた人口移動 ◆ 異文化接触 ◆ 労働市場</p> <p><事象のポイント> ◆ 中国人の住民は地域で疎外感を感じていないか、困っていることはないか、リソースへのアクセス情報が十分か、地域に溶け込む手助けは何かについて考える。 ◆ 中国人以外にも、地域にどんな外国人が住んでいるのか、彼らはどのような仕事に従事する人が多いか、どんなコミュニティー文化を保持し、地域住民とどのような交流を持っているのかなどについて調べ、自分なりの関わり方について考える。</p>
教室外(人・モノ・情報)との連繋		他教科の内容との連繋
<p>地域の中国人住民、市の施設担当者</p>		<p>地理、政経、情報</p>